

本大会のうち、最も腕(脚?)に自信のある参加者が集まったエキスパート部門で、優勝した松島さん(写真右)と2位の選手とのタイム差はわずか1秒未満!

最後まで目が離せない接戦となりました。



勢いよくスタートした参加者は、坂本宿の長い直線を駆け抜け、184か所のカーブが待つ山道に入っていました。

約13キロ先のゴールまで一番早い人は28分19秒、ミニベロでも32分弱で峠を上り切りました。出走した635人のうち完走者は633人で、完走率は99%を超えました。

スタートとは違い、肌寒い陽気だったゴール地点では豚汁が振る舞われ、走り終えた参加者が体を温めていました。その後は全員で一斉に山を下り、再び「峠の湯」に戻り表彰式に臨みました。

また、会場にはキッチンカーや自転車関連メーカー、地元産スイーツなどのブースが来店し、多くの行列ができていました。大会参加者からも「とても楽しかった」、「また開催してほしい」といった声も多く聞かれ、盛況の中、第1回大会は幕を閉じました。

記録結果など
大会HPはこちら



シーズン最後を最高の結果で飾れて、とてもうれしいです。



男子B(30~39歳)
坂田 繁也さん

地元安中市出身なので、優勝できて本当にうれしいです。



男子C(40~49歳)
戸塚 裕一さん

目標の30分切りと、結果として優勝もできたので良かったです。



男子D(50~59歳)
関根 信治さん

うれしいです!



男子E(60歳以上)
田中 勝紀さん